事業所名：グループホーム　茶々の里

目標達成計画

作成日：平成　28　年　11　月　28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】　注)「項目番号」の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。

優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現行の避難計画を見直し自然災害及び原発も含め地域の方との訓練や停電対策・大雪対策や備蓄内容等、マニュアル整備に取り組む。	自然災害時の避難計画マニュアルを作成し地域の方も含めた避難訓練を実施する。	現行の自然災害避難計画を見直し施設オリジナルのマニュアルを整備する。また計画に沿い地域の方も含めた避難訓練や備蓄品の整備に取り組む。	24　ヶ月
2	11	今後も更にケアの質の向上を目指し施設内外の研修受講を増やす。施設内でスタッフ個々が学ぶ環境を作っていく。	施設内外の研修を通し個々がステップアップできる環境を作ることで施設全体のケアの質の向上につなげる。	施設外の研修を積極的に受講し、また外部研修の伝達方法を工夫することでスタッフ皆で共有する体制を作る。外部講師やニーズに合った内部研修を定期的に企画し皆で学べる環境（体制）を作る。	24　ヶ月
3	40	ご利用者個々の「できること」「したいこと」を把握し食事作り等への関わりを増やす。ご利用者の方々が安心して、楽しくお手伝いができる環境を作る。	ご利用者個々の希望や能力に合わせて食事に関わる機会を日常的に作る。ご利用者の方々が役割をもって暮らす環境を作る。	ご利用者個々の「できること」「したいこと」を把握し日常的に食事作りや準備・後片付け等のお手伝いの機会を増やしていく。味見や買い物等の食事に関わることで食事を楽しむ工夫に取り組む。	12　ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月